

熊本県P災たより

平成24年2月1日
 (財団法人) 熊本県PTA災害見舞金安全会
 発行責任者 曾我 邦彦
 〒860-0842 熊本市南千反畑町 3-7
 (熊本県総合福祉センター4F)

**熊本県PTA災害見舞金安全会は
平成25年度に 一般法人として
再出発します。**

平成22年5月に「PTA・青少年教育団体共済法」が成立して、現在、熊本県PTA災害見舞金安全会が事業として実施している児童生徒、部活動指導者、PTA会員などを対象とした見舞金給付制度の継続が可能になりました。本会はこの共済事業を継続するにあたり「PTAと密接な関係を有する法人」として、一般法人の認可を受けるとともに、「PTA・青少年教育団体共済法」および所管行政庁である文部科学省で制定される省令に従った新しい制度のもとで再出発いたします。

法人化への手続きに時間を要することと、現行の見舞金給付制度が当面は現行のまま継続可能であることから、新しい法人の出発の目標を当初の予定より2年遅れの平成25年4月1日として、作業を進めています。新しい制度の概要が決まりしだい、ご連絡やご説明をいたします。平成23年度、24年度につきましては、従来の制度のまま運営してまいります。

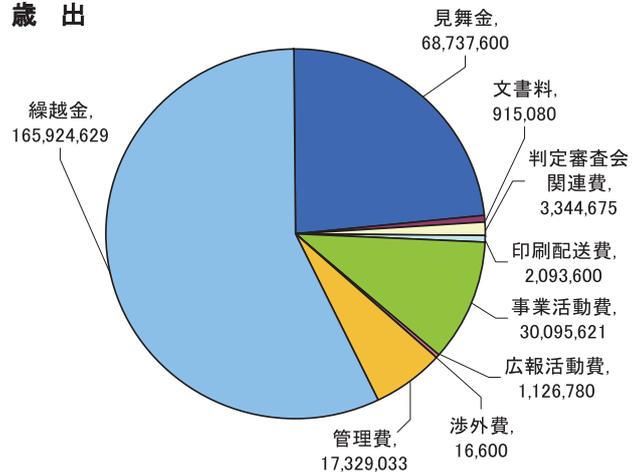
《平成22年度収支報告》

本会にご加入の会員の皆様から頂いた分担金によって運営されています。

平成22年度は分担金総額 149,719,450 円、これに前年度繰越金や利息を加え、総額 289,583,618 円で運営し、歳出は 123,658,989 円でした。

歳 入	(円)
分担金	149,719,450
前年度繰越金	134,244,069
受取利息など	5,620,099
雑収入	0
合計	289,583,618

歳 出



熊本県PTA災害見舞金制度 : 平成22年度の加入状況は...

P災	加入状況		
	団体	加入数	加入率
児童 生徒 指導者 特別	小学校	101,525	99.7%
	中学校	53,972	93.4%
	高校	52,063	99.3%
	特別団体 他	3,152	
	計	209,712	

安互	加入状況		
	学校	加入数	加入率
PTA 会員 準会員	小中学校	133,711	98.3%
	公立高校	36,463	95.6%
	私立中高	10,280	78.8%
	特別支援学校 他	1,787	87.2%
	計	182,241	

P災には熊本県下の児童生徒の98%以上のご加入をいただいています。P災では、児童生徒のPTA活動中の事故に対して、さらに学校生活(登下校を含む)における死亡・障害事故、交通事故、歯のけが(破折、欠損)に対する保険外治療などについても見舞金を給付しています。登下校中の交通事故、学校での歯のけが、部活動中(練習試合や大会参加)のけが、があとを絶ちません。安全に配慮した活動に努めましょう。

公立高校、私立中学・高校PTA会員の皆様も、安全互助会にご加入を...

安互では、保護者の皆様の学校行事への参加や部活動関連の支援や応援などでの事故についても見舞金を給付します。(部活動については、その活動が単位PTA会長の承認を得ている場合に限りです。)高校や私立学校の保護者の皆様のご加入が増えていますが、今後も学校行事以外にもPTA活動、部活動への支援や応援など、保護者の方々が学校へお出かけになることは多いので、皆様の安互へのご加入をおすすめしていきます。



P 災部分の見舞金給付状況

平成 23 年 3 月 31 日現在

給付災害の内容	小学校	中学校	高校	指導者 その他	計
死亡	0	0	0	1	1
障害	9	5	12	1	27
交通事故	8	16	52	2	78
負傷	162	65	83	12	216

≪ 負傷の内訳 ≫

傷病の種類	件数
骨折、捻挫など	53
挫創、裂創、擦過創、熱傷など	23
靭帯損傷、アキレス腱断裂など	6
歯牙の破折、脱臼、欠損など	112
眼科外傷	7
耳鼻咽喉科外傷	3
その他	12

平成 22 年度の給付件数は、P 災部分（児童生徒の被災）では前年度に比べ、負傷 34 件の減少、交通事故 17 件の減少、障害 14 件の増加、死亡 1 件の増加でした。給付額は約 484 万円の増加となりました。障害見舞金給付の増加が大きな要因となっています。

負傷では、歯のけがが 112 件とその 52% を占めます。歯科の給付は保険外治療に対する見舞金となっていますので、給付額は他の負傷に比べ高額となります。ほとんどが学校管理下で発生しており、登下校中の転倒、部活動中の衝突（サッカー、バスケットボールなど）がその原因として多くなっています。

安互部分の見舞金給付状況

平成 23 年 3 月 31 日現在

給付災害の内容	死亡	障害	交通事故	負傷	計
件数	0	0	5	175	180

PTA 会員の被災は前年度に比べ、給付件数 37 件の増加、給付額約 72 万円の増加となっています。死亡や障害にいたる大きな事故の発生はありませんでした。けがではアキレス腱断裂が最も多く、ミニバレーをはじめとする球技の活動中の事故が過半数を占め、学校行事では運動会・体育大会関連の事故が目立ちます。準備運動、ウォーミングアップを十分にしておきましょう。



≪ 整骨院などでのご注意 ≫

整骨院や接骨院などで施術を受けられる場合も、見舞金の対象となることがあります。骨折、打撲、脱臼、捻挫（肉離れを含む）の場合は保険の対象となり、安互見舞金の対象ともなりますが、**必ず医師の同意を得てから**施術を受けてください。医師の同意のない場合は見舞金の対象とはなりません。また、**単なる肩こりや腰痛に対する施術は、保険の対象とならず、見舞金給付もできません。**

≪ 早く受診しましょう ≫

事故が発生した場合は、できるだけ早く（事故発生の翌日までに）医療機関を受診しましょう。1 週間以上経過してから、痛みが取れないなどで初めて医療機関を受診なさる方があります。症状と事故との因果関係が明確ではなくなり、けがに対して適切に処置しなかったための悪化も考えられ、見舞金の給付ができない場合があります。

早く医療機関を受診していただくことで、回復も早くなります。「小さなけが」と思われても必ず受診なさって見舞金給付をお受けください。



AED 管理上のご注意



このまるい穴の部分から中のライトが確認できます。

AED（自動体外除細動器）の適切な管理について、厚生労働省よりも注意喚起がされています。本会より各学校にお預けしている AED につきましても同様に、定期点検と消耗品（パッド、バッテリー）の確認を行いましょう。

特にバッテリーは、定期的に本会で交換をいたしますが、下記（赤字）のような異状が認められた場合は速やかにご連絡ください。皆様も AED の前をお通りになる機会があれば、AED の明かり（インジケータ）が点滅している（ゆっくりついたり消えたりする）ことをご確認なさってみてください。

≪ AED 要注意！ ≫

- * 明かりが消えている。
- * 明かりがついたままの状態である。
- * AED から異常音が聞こえる。



県PTA連合会、各都市PTA、公立高等学校 や私立学校などのPTA活動への支援

熊本県下のPTA諸団体が実施している事故防止啓発活動、広報活動、健康教育・安全教育活動などへの支援をしています。平成22年度は、九州PTA研究大会が熊本県PTA連合会の主管で、10月30日～31日に熊本市とその周辺地域で開催され、九州各地から9,000人余の参加者が集いました。

県PTA連合会	2,000,000円
各都市のPTA協議会など	5,315,000円
県公立高校PTA連合会	605,000円
熊本県私学中高振興会	250,000円
日本PTA九州ブロック PTA研究大会	6,000,000円



県小学校体育連盟、 県中学校体育連盟 などへの助成

児童生徒の多くが参加する部活動などで参加する、体育大会などがより安全に開催できるよう、小中学校体育連盟にも安全確保のための助成をしています。

小学校体育連盟では、毎年「キッズアスリートフェスティバル」を開催し、児童や指導者の皆さんに安全にスポーツ活動を進めるための研修会を開催しています。中学校体育連盟では年間を通して開催される大会での参加者の安全確保に助成を活用しています。

またスペシャルオリンピックス（知的障がいをもつアスリートのスポーツ活動）熊本が毎年開催する熊本大会にも助成を続けています。

県小学校体育連盟	700,000円
県中学校体育連盟	1,400,000円
スペシャルオリンピックス熊本	100,000円
性教育研究会九州大会・熊本大会	150,000円



学校安全支援事業

学校安全支援事業においては、小学校単位の「子ども見守り支援事業」の応募校381校に対して、各3万円の助成を行いました。助成総額11,430,000円で、熊本県内ほとんどの小学校で取り組んでいただいています。

また、学校安全対策実践研究モデル校として、天草市の佐伊津小学校（2年目）、東海大学付属第二高校、県立熊本商業高校に各10万円の助成をしました。学校における安全、交通安全、携帯電話使用におけるネット上の危険から身を守る、などの研究が行われています。



さまざまな教育活動への支援

《体力作り実践研究校への助成》

各100,000円

湯前町立湯前中学校（2年目）、県立済々黌高校（2年目）、鎮西高校、菊池市立花房小学校、長洲町立腹栄中学校で進められている、器械器具体育への取り組み、リーダーシップの育成を求めた球技運動の実践、などの研究に対して助成を行いました。

《特別支援学校読書活動への助成》

計242,100円

教育環境充実支援事業の中では、特別支援学校での読書活動支援を実施し、次の9校に助成しています。

熊本聾学校、盲学校、松橋養護学校、荒尾養護学校、菊池養護学校、小国養護学校、球磨養護学校、天草養護学校、黒石原養護学校

公募による助成事業

上天草市立維和小学校の「小中合同 維和島一周ウォークラリー」、人吉市立大畑小学校の読書活動推進事業に対して各3万円の助成をしました。



AEDの消耗品(パッドやバッテリー)は定期的に、異常発生時に、または使用後に交換・補充をします。

平成21年度と23年度には、パッドの定期交換を実施しています。その他にも、実際にAEDを使用した際には、パッドの補充をいたしますので、速やかにご連絡ください。なお、パッドは練習などでいったんシールをはがすと、その後は全く使用できません。**救命救急講習会などの際には、絶対にパッドのシールをはがさないように、ご注意ください。**(写真)



AEDの使用が遅れると、救うことのできたはずの命が失われることにもなります。また、使用にあたってはAEDが正確に機能しなければなりません。そのためにはAEDの定期点検や消耗品の適切な交換が必要になります。

学校内のAED設置場所を児童生徒、教職員、保護者の皆様の誰もがご認識いただくこと、必要なときにすぐ使用できるように練習をしておくこと、定期点検を実施すること、など万全の準備をしておきましょう。

助成対象事業を公募しています。

本会の事業の一つに、各種教育活動に対する助成金交付があります。例えば・・・、

- 1) 学校での安全確保の事業
 - 2) PTAでの調査研究にかかわる事業
 - 3) 児童生徒の健全育成や教育活動への支援事業
- などが対象となります。これまで、PTAで継続的な研修講座や、地域のPTAが共同で地域と一体となった活動などを支援してきました。

申請された事業については、審査のうえ、事業にかかわる必要経費の50~100%(原則として50%で、3万円~50万円の範囲)を助成しています。PTAなどの次年度の活動に向けて、奮って応募下さいませよう、ご案内いたします。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

www.kumamoto-psai.net/

「財団法人熊本県PTA災害見舞金安全会助成金交付要綱」の部分でご確認ください。



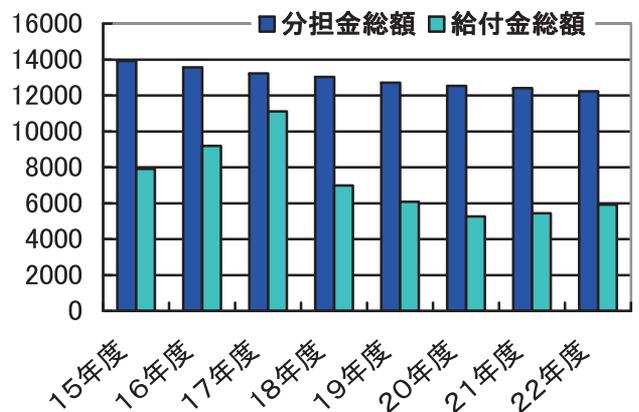
分担金と給付金の比較

会員の皆様からいただいた分担金総額と見舞金の給付金総額との比較が以下のグラフです。支出には、本会の他の事業費や管理費がこれに加わります。平成22年度の総支出は123,658,989円となっています。

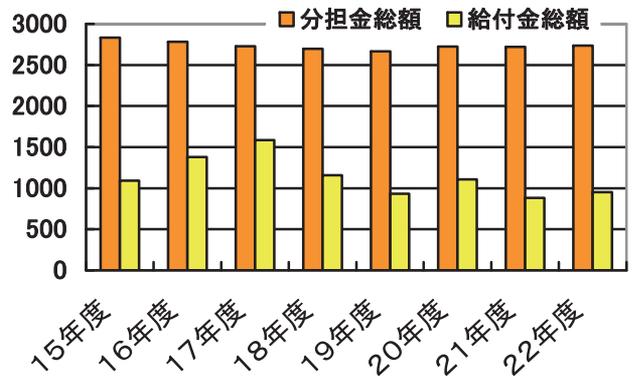
現在のところ、見舞金給付額は分担金総額を大きく下回っており、これまでに積み立てられた準備金と合わせて、今後の共済事業の継続が可能になっています。

管理費は年間約1700万円程度(事務所の維持管理、通信費、光熱費、事務局員の人件費など)で各年度の余剰金は、見舞金給付の準備金(危険度積み立て)、災害発生防止対策や学校安全推進事業、学校教育やPTA活動などへの助成などに充てられています。

P災 分担金と給付金の推移(万円)



安互 分担金と給付金の推移(万円)



P災へのご連絡・ご質問などございましたら、**電話、FAX または郵便**でお願いいたします。

宛先 〒860-0842

熊本市南千反畑町3-7

(熊本県総合福祉センター4F)

財団法人熊本県PTA災害見舞金安全会

電話

096-278-8811

FAX

096-223-7117

